



令和7年度 学校だより
城南っ子

〔学校教育目標〕
自律的に学び、認め合い、
ともに成長しようとする児童の育成
○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子

那覇市立城南小学校
令和8年2月3日
第41号
文責：校長 田島正敏

13祝いとぶくぶく茶

31日(土)に5年生のPTAレクで「十三祝い」が行われました。「十三祝い」は、13歳まで無事に育ったことを感謝し、生まれ年の干支が巡ってきたことを祝う『生年祝い』の行事です。お祝いの会場では、まず、5年生児童の出し物が行われました。校歌の演奏を皮切りに、漫才やコント、劇や組み体操と、なかなかシュールな出し物の他、エイサー、ダンス、クイズや縄跳びの実演、空手の演武などアイディアあふれるものが多かったです。

みんなで盛り上げ楽しもうとする5年生のいい雰囲気がとてもよかったです。続いて、『ぶくぶく一茶保存会』の皆さんとの協力を得て、ぶくぶく一茶の体験が行われました。(児童の出し物の間中、ずっと茶筅で泡を立てていらっしゃいました)



鍵盤ハーモニカ・リコーダー・カスタネットの3人で校歌の演奏

不思議な会話のコント、シュールでした。

空手の演武



エイサー「ダイナミック琉球」 かわいいイラストを使った13祝いクイズ 漫才 吹奏楽部員による創作劇「おむすびころいん」 エイサー「帰る場所」



縄跳びで二重飛びやハヤフサ跳びをやっています。

ちょっと古いけどカンナムスター

選択肢の数値が微妙だったクイズ

3人組み体操



ぶくぶく一茶は泡そのものを味わう飲み物で、戦前は那覇で庶民の飲み物として親しまれていたそうです。私も初体験でした。ぶくぶく一茶はお菓子とセットで提供され、この時はゲットウの葉で作った器にちんすこうが添えられていました。いただき方には特に決まりはないそうで、泡を吸い込むように飲むそうです。「泡を食べるような感じで」と言われ“モグッ”と一口。予想と異なる風味にちょっとびっくりでした。

サクラの植樹と夜桜まつり



26日(月)に崎山公園でまち協主催のヒカンザクラの植樹を6年生が行いました。ここ数年毎年、城南小学校の6年生が崎山公園に卒業記念として植樹を行っているそうです。小学校近くの地域の公園ですので、遊びに来たり通りかかってすることもあると思います。そんな時に、みんなで植樹したサクラはどうなっているかな?元気に育っているかな?と少し気にとめながら見もらいたいです。2月14日(土)は崎山公園『夜桜祭り』が17:00~20:00で催されます。みんなで楽しめるアトラクションや屋台などが準備されているそうです。この機会に夜桜を楽しみに来てみませんか。